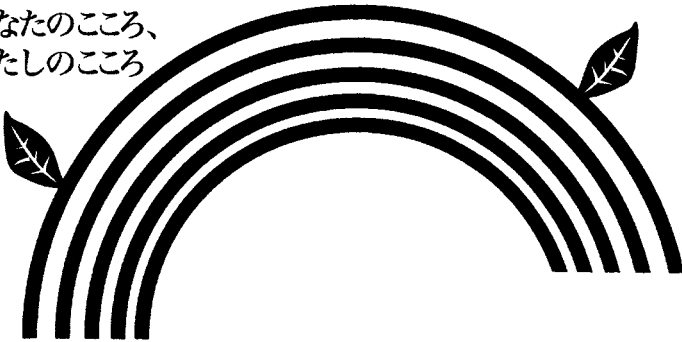


2017年度

# 事業報告書

あなたのころ、  
わたしのころ



社会福祉法人

長野いのちの電話

# 目 次

はじめに .....	1
I. 電話相談活動 .....	2
1. 通常電話相談の現状 .....	2
2. 自殺予防電話相談の現状 .....	4
3. 相談員数 .....	4
II. 諸活動の報告 .....	5
1. 理事会・評議委員会	
2. 運営委員会	
3. 研修委員会	
4. 広報委員会	
5. 相談ボランティア委員会	
III. 業務日誌 .....	6
IV. 決算報告書 .....	7
V. 組織図 .....	11
VI. 2018年（平成30年）度事業計画 .....	12
VII. 2018年（平成30年）度予算 .....	13
VIII. 2017年度 寄付者ご芳名 .....	14



## 御 礼

社会福祉法人 長野いのちの電話

理事長 山田 祐司

長野いのちの電話は、今年も、自殺予防に取り組み、電話をかけてこられる方々の声に、耳を、また心を、傾けてまいりました。

今年度は、私どもの祈りにも似た願いは聞き届けられ、平成 29 年は長野県内の自殺者数は 352 人（警察庁統計）と減少し、胸をなでおろしております。私どもの活動は、地域の方々にとって、大切な活動であり、今後も、この活動を続けていく必要性を強く感じております。

今年は、長野県が自殺対策に力を入れ、Line による相談を受け付け、多くの相談があったことが報じられ、話題になりました。長野県は、青少年の自殺者数が多いことがわかっています。私ども長野いのちの電話も、私どもの活動が本当に必要な方のお役に立てるように、時代の波に飲み込まれないように、しっかりと足を大地につけて、地道な活動をしてゆく必要性を感じております。

しかしながら、私どもの活動は、大きな問題を抱えております。相談員数の減少と、財務体質の赤字傾向です。

相談員数は、一時は 100 名を越えましたが、現在は、登録者数 98 名、実働 68 名ほどです。このことは、相談を受ける時間の短縮につながり、現在、私どもが目指す、毎日 10:00 から 22:00 の相談時間すべての電話を受けることはできず、相談を受けられない時間がある状況です。相談員数の減少は、全国的な傾向ではありますが、全国各地のいのちの電話も、さまざまな対策を講じています。私ども長野いのちの電話は、今年度、講演会活動を通じて、私どもの活動を知っていただくと同時に、相談員として、私どもの活動に参加して下さる方を募集したいと考えています。

昨年までは、赤字を計上した会計でしたが、今年度は、皆様の暖かいお支えがあり、70 万円余の黒字を計上することができました。長野いのちの電話をお支えいただいた方々に感謝申し上げます。来年度も引き続き、長野いのちの電話の活動を広く知っていただくことで、私どもの活動に賛同してくださる方を、一人でも多く獲得できるよう、努力をする所存です。

私ども、長野いのちの電話は、自殺に傾く方のかたわらに寄り添う活動を、根気強く続けてゆく所存です。私どもの活動に、ご支援を賜りますように、重ねてお願いする所存です。

I . 電話相談活動 (2017.1.1 ~ 2017.12.31)

1. 通常電話相談の現状

(1) 受付時間

午前 11:00 から 午後 10:00 (11 時間)

(2) 相談件数 (件)

総受信件数	実相談件数	月平均	日平均	無言
9,393	7,992	666	22	1,401

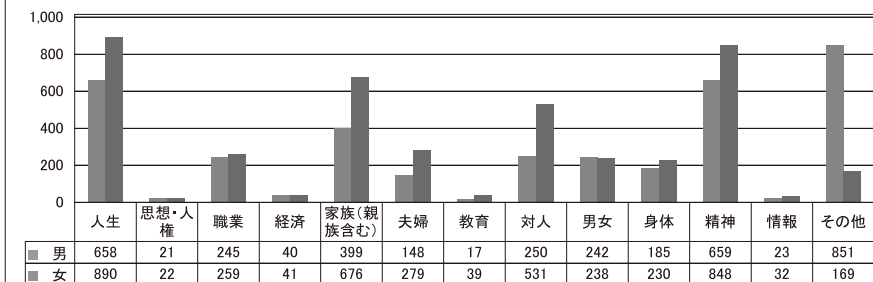
(3) 年代別内容別受信状況

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
9歳以下	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10代	15	1	2	1	90	0	11	15	34	29	13	0	98	309
20代	110	3	81	1	92	17	14	67	116	47	136	2	105	791
30代	213	4	110	8	185	87	11	154	122	55	279	6	108	1,342
40代	352	8	151	22	216	125	14	202	95	67	395	18	170	1,835
50代	379	16	95	29	241	106	3	167	41	95	315	10	104	1,601
60代	228	7	14	11	126	38	0	51	16	62	126	4	46	729
70代以上	45	1	1	3	17	3	0	5	1	22	6	0	3	107
不明	206	3	50	6	107	51	3	120	55	38	237	15	386	1,277
合計	1,548	43	504	81	1,075	427	56	781	480	415	1,507	55	1,020	7,992

(4) 相談内容別状況

男	3,738	件
女	4,254	件
総計	7,992	件

男女別相談内容別件数



(5) 自殺念慮に関するもの

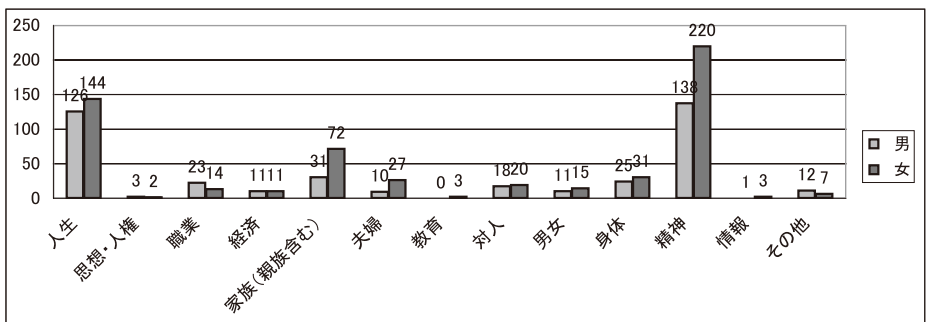
(a) 男女別自殺念慮割合

性別	男	女	合計
総件数	3,738	4,254	7,992
自殺念慮	409	569	978
%	11%	13%	12%

(b) 年代別内容別自殺念慮状況

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
9歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10代	5	0	0	0	5	0	2	4	1	2	3	0	3	25
20代	21	0	8	1	12	2	1	1	4	6	48	0	3	107
30代	36	2	9	1	25	4	0	7	13	5	63	0	3	168
40代	74	0	10	8	25	10	0	13	3	12	105	2	3	265
50代	48	2	9	5	22	14	0	7	1	10	68	0	4	190
60代	39	1	1	4	8	1	0	1	1	11	23	1	1	92
70代以上	16	0	0	3	0	1	0	1	0	7	0	0	0	28
不明	31	0	0	0	6	5	0	4	3	3	48	1	2	103
合計	270	5	37	22	103	37	3	38	26	56	358	4	19	978

(c) 男女別相談内容別自殺念慮



## 2.自殺予防電話相談の現状

厚生労働省の補助事業への協力として、今年度も毎月 10日「自殺予防電話相談」を行った。

長野いのちの電話(松本分室含む)では午前11時～午後7時まで相談を受けた。

### (1) 着信件数、相談件数

総受信件数	実相談件数	月平均	無言
571	471	39	100

### (2) 年代別相談件数

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
件数	1	10	28	71	97	111	71	10	72	471

### (3) 相談内容

#### 男女別相談内容別件数

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
男	56	2	11	5	16	6	1	12	9	10	75	2	21	226
女	45	0	6	7	38	12	1	15	8	19	83	1	10	245
合計	101	2	17	12	54	18	2	27	17	29	158	3	31	471

### (4) 自殺に関するもの

#### 男女の自殺念慮の総数に対する割合

性別	男性	女性	計 件
総件数	226	245	471
自殺念慮	88	87	175
%	39%	36%	37%

### (5) 相談内容別自殺念慮

内容	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
件数	46	1	3	2	13	6	1	4	4	15	76	0	4	175

### (6) 年代別自殺念慮

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
件数	1	4	4	30	50	41	22	6	17	175

## 3.相談員数

	2017 年度末	2016 年度末	2015 年度末	2014 年度末	2013 年度末
認定者総数	364	358	351名	345名	332名
相談員総数	98名	98名	89名	96名	101名
実働相談員数	68名	76名	67名	71名	75名

## II. 諸活動の報告

### 1. 理事会・評議員会

- (1) 理事会 第1回(4月1日) 理事長選出  
第2回(5月20日) 2016年度事業報告について  
2016年度収支決算報告について  
新役員候補者の推薦について 他  
第3回(6月10日) 理事長の選出  
第4回(3月10日) 2018年度事業計画について  
2018年度収支予算について  
定款変更について  
臨時評議員会の開催について他
- (2) 評議員会 定時(6月10日) 2016年度決算報告について  
理事、監事の選任について 他  
臨時(3月20日) 定款の変更について

### 2. 運営委員会

- (1) 毎月1回第3水曜日午後7時から9時で開催  
正副理事長、事務局長ほか各委員会の正副委員長、松本分室責任者、相談ボランティア委員等によって構成し、当面する日常業務全般について報告、協議を行った。
- (2) 松本分室メンバーとはスカイプを使用して会議を行った。

### 3. 研修委員会

- (1) 継続研修  
①全体会 4月1日 会場：長野県社会福祉総合センター(長野市)  
②継続研修 11月18日～11月19日合同継続一泊研修会  
会場：ホテルおもだか(湯田中)
- (2) 初級研修  
・第20期生 養成講座修了 認定式 9月30日 6名  
・第21期生 養成講座受講希望者面接 9月9日 5名  
・第21期生 前期養成講座開講式 10月7日 5名
- (3) その他  
①研修委員会 月1回  
・研修体制、研修テーマ、カリキュラム及び実施結果の検証  
②ファシリテーター会 月1回  
・研修の実施に向けた検討・意識合わせ・学習会・実施結果の検証  
③2017年度研修担当者エリア研修会(川崎市)  
・6月9日13:30～16:30 2名参加  
④ファシリテーター勉強会 7月29日(講師：松村隆氏)  
⑤「相談員手帳」作成 委嘱状、誓約事項等 記載、活動記録も管理できる。  
⑥講師派遣 随時県内市町村、各種団体等への会議、研修会への参加及び講師派遣

### 4. 広報委員会

「いのちの電話」の業務と活動状況について広報活動を行った。

- (1) 広報誌 vol. 50夏号、vol. 51冬号を発行した。  
発行に当たっては公益財団法人長野県市町村振興協会の助成金を受けた。  
広報誌は、資金ボランティア、会員、諸団体、各市町村その他へ発送、配布した。
- (2) 広報用チラシの作成、ホームページによる広報活動を実施した。
- (3) 信濃毎日新聞、SBCテレビ、ラジオ、週刊長野等マスメディア及び各市町村広報誌の協力を頂いて21期生募集、無料講座、公開講演会等の周知を図った。

## 5. 相談ボランティア委員会

- (1) 相談シフトに空きがでないよう、メールを利用して、空き情報を相談員に送付。
- (2) 新相談員の認定式後、歓迎会を実施した。
- (3) 全体会後の交流会を実施した。
- (4) 事務局の大掃除を実施した。
- (5) 内部でのバザー、古本回収を実施した。
- (6) 相談員の避難訓練をグループ毎に実施した。

## Ⅲ. 業務日誌 (2017年4月1日～2018年3月31日)

4月1日	相談員全体会・全体研修会(長野)
4月15日	長野県「いのち支える自殺対策」勉強会
4月19日	運営委員会
5月17日	運営委員会
5月20日	理事会
5月26日～27日	連盟総会
6月3日	相談ボランティア委員会
6月10日	定時評議員会、理事会
7月上旬	広報誌vol.50 夏納品・発送作業
7月19日	相談ボランティア委員会
7月19日	運営委員会
8月7日	長野県自殺対策連絡協議会
8月11日～16日	事務局 お盆休業
8月17日	関東甲信越ブロック研修会・会議(栃木)
8月23日	運営委員会
9月20日	運営委員会
9月24日	第42回日本自殺予防シンポジウム(つくば)
10月1日	自殺予防いのちの電話講演会 (松本 講師: アンネット・一恵・ストゥルナート氏)
10月18日	運営委員会
11月15日	運営委員会
12月上旬	広報誌 vol.51 冬納品・発送作業
12月15日	長野県自殺対策連絡協議会
12月20日	運営委員会
12月25日	大掃除
12月28日～1月3日	事務局年末年始休業
1月17日	運営委員会
1月28日	自死遺族支援合同研修会(東京)
2月21日	県指導監査
2月21日	運営委員会
2月22日	長野市自殺対策推進ネットワーク会議
3月10日	理事会
3月10日～11日	21期養成講座1泊研修会(安曇野市)
3月14日	運営委員会
3月20日	臨時評議員会



## IV 決算報告書

【第1号の1様式】

## 法人単位 資金収支計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位 円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考	
事業活動による収支	収入	研修受講料収入	640,000	472,000	168,000	
		寄附金収入	1,880,000	2,035,912	△ 155,912	
		会費収入	1,900,000	2,596,130	△ 696,130	
		助成金収入	2,800,000	2,845,473	△ 45,473	
		雑収入	63,000	84,328	△ 21,328	
		事業活動収入計	7,283,000	8,033,843	△ 750,843	
	支出	人件費支出	1,935,000	1,906,200	28,800	
		事務費支出	528,000	442,472	85,528	
		事業費支出	3,700,000	3,853,514	△ 153,514	
		地域自殺対策強化事業費	1,000,000	997,344	2,656	
		分担金支出	120,000	127,000	△ 7,000	
		事業活動支出計	7,283,000	7,326,530	△ 43,530	
事業活動資金収支差額		0	707,313	△ 707,313		
施設整備等による収支	収入			0		
		施設整備等収入計	0	0	0	
	支出	器具及び備品取得支出	0	0	0	
		施設整備等支出計	0	0	0	
施設整備等資金収支差額		0	0	0		
その他の活動による収支	収入	差入敷金返還収入	0	4,500	△ 4,500	
		その他の活動等収入計	0	4,500	△ 4,500	
	支出				0	
		その他の活動等支出計			0	
その他の活動資金収支差額		0	4,500	△ 4,500		
予備費		1,000,000		1,000,000		
当期資金収支差額合計		△ 1,000,000	711,813	△ 1,711,813		
前期末支払資金残高		4,839,192	4,839,192	0		
当期末支払資金残高		3,839,192	5,551,005	△ 1,711,813		

## 法人単位 事業活動計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位 円)

勘定科目		当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考	
サービス活動増減の部	収益	研修受講料収益	472,000	500,600	△ 28,600	
		寄附金収益	2,035,912	1,820,576	215,336	
		会費収益	2,596,130	2,175,130	421,000	
		助成金収益	2,845,473	2,942,815	△ 97,342	
		その他の収益	83,912	54,179	29,733	
		サービス活動収益計	8,033,427	7,493,300	540,127	
	費用	人件費	1,906,200	1,695,349	210,851	
		事務費	442,472	490,356	△ 47,884	
		事業費	3,853,514	4,201,621	△ 348,107	
		地域自殺対策強化事業費	997,344	1,101,206	△ 103,862	
		分担費	127,000	114,000	13,000	
		減価償却費	1,350,732	1,408,195	△ 57,463	
	サービス活動費用計	8,677,262	9,010,727	△ 333,465		
サービス活動増減差額	△ 643,835	△ 1,517,427	873,592			
サービス活動外増減の部	収益	受取利息	416	689	△ 273	
		サービス活動外収益計	416	689	△ 273	
	費用		0	0	0	
		サービス活動外費用計	0	0	0	
サービス活動外増減差額	416	689	△ 273			
経常増減差額		△ 643,419	△ 1,516,738	873,319		
特別増減の部	収益			0		
		特別収益計	0	0	0	
	費用	固定資産除却損			0	
		特別費用計	0	0	0	
特別増減差額	0	0	0			
当期活動増減差額		△ 643,419	△ 1,516,738	873,319		
増減差額の部	前期繰越活動増減差額		4,204,579	5,721,317	△ 1,516,738	
	当期末繰越活動増減差額		3,561,160	4,204,579	△ 643,419	
	次期繰越活動増減差額		3,561,160	4,204,579	△ 643,419	

## 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位 円)


勘定科目	当年度末	前年度末	増 減	勘定科目	当年度末	前年度末	増 減
資 産 の 部				負 債 の 部			
流動資産	5,847,804	5,069,924	777,880	流動負債	296,799	230,732	66,067
現金	21,359	7,713	13,646	事業未払金	250,365	214,056	36,309
普通預金	2,645,052	1,344,759	1,300,293	預り金	23,877	5,105	18,772
定期預金	1,314,593	1,314,492	101	前受金	4,557	5,571	△ 1,014
未収金	6,000	403,600	△ 397,600	仮受金	18,000	6,000	12,000
未収補助金	1,856,000	1,999,360	△ 143,360	負債の部合計	296,799	230,732	66,067
前払費用	4,800	0	4,800				
固定資産	13,010,155	14,365,387	△ 1,355,232				
基本財産	10,597,224	11,320,968	△ 723,744	純 資 産 の 部			
土地	3,384,000	3,384,000	0	基本金	15,000,000	15,000,000	0
建物	8,616,000	8,616,000	0	基本金	15,000,000	15,000,000	0
減価償却累計額	△ 4,402,776	△ 3,679,032	△ 723,744	次期繰越活動増減差額	3,561,160	4,204,579	△ 643,419
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	(△ 643,419)	(△ 1,516,738)	( 873,319)
その他の固定資産	2,412,931	3,044,419	△ 631,488				
建物	1,308,953	1,308,953	0				
建物付属設備	261,497	261,497	0				
器具及び備品	5,159,957	5,159,957	0				
減価償却累計額	△ 4,896,252	△ 4,269,264	△ 626,988				
電話加入権	472,776	472,776	0				
差入敷金	106,000	110,500	△ 4,500	純資産の部合計	18,561,160	19,204,579	△ 643,419
資産の部合計	18,857,959	19,435,311	△ 577,352	負債及び純資産の部合計	18,857,959	19,435,311	△ 577,352

# 監査報告書

平成30年5月19日

社会福祉法人長野いのちの電話

理事長 山田祐司 殿

監事 小根山治夫 

監事 井出意作 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に関わる事業報告等(事業報告及びその付属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

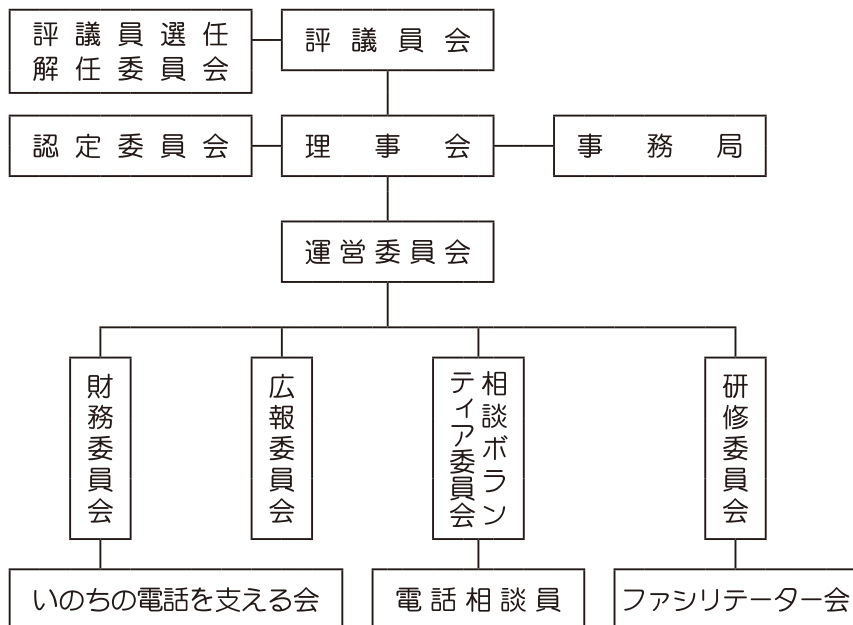
- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

## V. 組織図 (2018年4月1日)



\* 上記常設委員会の他に、必要により委員会を立ち上げる。

### 評議員・理事 2018年度名簿 (50音順)

評議員 内坂 徹 加藤恵美子 川俣 明美 鈴木 光信  
 田玉 逸男 増田由喜子 丸山日出夫 吉川 和子  
 渡辺 高之

理事長 山田 祐司  
 副理事長 倉石 和明  
 理事 島津 晃 清家 秋子 夏目 宏明 西澤 聖長  
 百瀬 丘

監事 井出 意作 小根山 治夫

## VI . 2018 年度事業計画

昨年の全国自殺者数は、1月19日内閣府発表速報値によると一昨年から757名減少して21,140人 長野県では41人減少して352人でした。

私たちは「自殺予防」をめざし、崩壊した家庭、理解してもらえない心の病、地域社会での人間関係等々の中から生じる、悩み、苦しみの声を聴き、一人ひとりのいのちの尊厳を大切にす働きを継続していきます。

1. 電話相談活動を実施する。  
相談員の総力により、1日11時間、365日の電話相談業務を実施する。  
ナビダイヤルによる相談も継続する。
2. 「自殺予防いのちの電話事業」を実施する。  
毎月10日「自殺予防いのちの電話フリーダイヤル」を実施する。
3. 相談員研修を実施する。  
21期生の初級研修（後期）を長野市内で実施する。  
22期生の初級研修（前期）を長野市内で実施する。  
相談員の継続研修を充実させ、相談員の資質の向上を図る。
4. 財政基盤の確立  
「長野いのちの電話を支える会」への入会者増を図り、資金協力者を得る。
5. 普及啓発活動を行う  
広報誌を年2回発行する。またホームページでの情報発信を行なう。  
自殺予防の普及啓発活動として、市民公開講座等の開催を行なう。
6. 「地域における公益的な取り組み」への協力
  - ・地域団体、行政等が取り組む「自殺対策」への参画
  - ・「自死遺族支援事業」「未遂者支援」等実施に向けての情報収集を行う。

以 上

# Ⅶ. 2018年(平成30年)度予算

(単位 円)

勘 定 科 目		2018年度 予算額	備 考	
事業活動による収支	収 入	研修受講料	530,000	初級研修 8名 継続研修 70名
		寄附金	2,000,000	
		支える会会費	2,912,000	
		助成金	( 2,370,000)	
		県助成金	860,000	
		県自殺対策強化事業補助金	1,000,000	
		赤い羽根共同募金配分事業	88,000	広報誌発行補助
		市町村振興協会助成金	430,000	
		日本のちの電話連盟	80,000	自殺予防いのちの電話
		雑収入	( 10,300)	
	受取利息	300		
	バザー売上等	10,000	バザー、その他	
	事業活動収入計	7,910,300		
	支 出	人件費支出	( 2,200,000)	
		職員俸給	2,200,000	事務局職員給与
		事務費支出	( 750,300)	
		旅費交通費	50,000	役員会旅費補助
		事務用消耗品費	68,960	
		修繕費	80,000	修繕積立金、事務機器修理費
		通信費	50,000	切手代
広報費		126,340	HP リニューアル、使用料	
業務委託費		170,000	税理士報酬	
手数料		25,000	送金手数料	
事務用電話料		130,000		
雑費		50,000		
事業費支出		( 3,830,000)		
事業用電話料		400,000		
旅費交通費		40,000		
消耗品費		25,000		
印刷製本費		270,000	広報誌、事業報告等	
水道光熱費		220,000		
修繕費		130,000	コピー機メンテナンス他	
通信費		110,000	広報誌発送代他	
会議費	20,000			
手数料	25,000			
賃借料	1,160,000	松本家賃、駐車場、マンション管理費		
研修費(初級)	880,000	講師謝礼、ファシリ手当		
研修費(継続)	440,000	会場費、研修費補助、消耗品他		
雑費	30,000			
フリーダイヤル	80,000			
地域自殺対策強化事業支出	( 1,000,000)			
・普及啓発事業	1,000,000	講演会、広報活動		
分担金支出	( 130,000)			
分担費	130,000	いのちの電話連盟分担金		
事業活動支出計	7,910,300			
事業活動資金収支差額	0			
施設整備等 による収支	収 入		0	
		施設整備等収入計	0	
	支 出		0	
		施設整備等支出計	0	
施設整備等資金収支差額	0			
その他の活動 による収支	収 入		0	
		その他の活動等収入計	0	
	支 出		0	
		その他の活動等支出計	0	
その他の活動資金収支差額	0			
予備費	1,000,000			
当期資金収支差額合計	△ 1,000,000			

Ⅷ. 平成29年度にご支援頂いた皆様

平成30年3月31日まで(敬称を省略させていただきます)

☆長野いのちの電話を支える会

個人会員

- A (3,000円) 五十嵐 紀江(2口) 川俣 智洋 ナカエ(2口) 坂口 耕(2口) 田中 高政(2口)  
 田淵 すみ子 内藤 之恵(2口) 橋爪 長三 古川 玲子 伏見 一(2口)  
 元鳥 由紀子(2口) 百瀬 丘 山崎 茂樹(2口) 横山 新治 匿名1名
- B (5,000円) 殖栗 信夫(2口) 上田 光子 木藤 君江(2口) 小泉 博之 常田 徳子(2口)  
 小林 史郎 清子(2口) 左治木 仁子(2口) 下神 喜久恵 匿名1名  
 中島 麻子 中山 富太郎(2口) 西村 久代(2口) 細野 光江
- C (10,000円) 柄澤 重登(4口) 北川原 健 小伊藤 裕子 小林 一義 島津 晃  
 返町 賢治 武井 祥子(2口) 田中内科医院(2口) 田玉 逸男 塚田 良夫(2口)  
 西澤 聖長(2口) 八町 カヨ子(2口) 藤田 雅子 山田 祐司(30口)  
 宮原 健一 志津子(4口) 横澤内科医院 綿貫 隆夫
- 団体会員
- D (10,000円) (株)アスク 池田クリニック (株)井上 上田市医師会  
 (医)桂山会 赤川医院(2口) 協栄電気興業(株) (医)樹会 小林医院 (医)コスモス  
 佐久総合病院 信州煙火工業 (株)長野赤十字病院 (公社)長野県栄養士会  
 長野県精神保健福祉士協会 長野県臨床心理士会 (一社)長野県医師会  
 (一社)松本市医師会 (医)芳州会 村井病院(2口)
- E (30,000円) (一社)更級医師会 (一社)須高医師会 田中小児科医院 轟医院 千曲医師会  
 長野市医師会 長野県平和・人権 環境労働組合会議 丸山産婦人科医院 山田記念 朝日病院
- F (50,000円) 長野信用金庫 (株)八十二銀行
- H (200,000円) 栗田病院 (株)本久
- I (300,000円) (医)愛和会愛和病院 栗田病院 (株)本久

☆一般寄付

個人の部

- |        |          |           |        |          |         |
|--------|----------|-----------|--------|----------|---------|
| あ      | か        | さ         | な      | ま        | や       |
| 姉崎 敏行  | 笠原 忠夫    | 齋藤 友紀雄    | 内藤 勤   | 前島 晴美    | 山崎 直木   |
| 天田 浩美  | 金木 美知子   | 坂口 幸治     | 中島 重治  | 増田 由喜子   | 山田 祐司   |
| 新井 一郎  | 香山 孝子    | 佐藤 豊子     | 夏目 宏明  | 松浦 敏雄 節子 | 吉田 真理子  |
| 有賀 厚江  | 鹿山 久子    | 汐碓 直美     | 西川 節子  | 松村 隆     | 吉原 与志子  |
| 一ノ瀬 久子 | 川俣 はるみ   | 塩入 公子     | 西澤 聖長  | 松本 紀子    | わ       |
| 一之瀬 礼子 | 川俣 時子    | 滋野 眞      | は      | 間宮 淳子    | 若麻績 信孝  |
| 市村 あけ美 | 北澤 久子    | 島津 晃      | 原沢 美伊子 | 丸山 恵津子   | 和久井 輝夫  |
| 伊藤 武治  | 国政 楨子    | 清水 一夫     | 伴在 国子  | 丸山 守夫    | 鷺沢明     |
| 井上 昌子  | 象 セツ     | 白井 信子     | 平林 慶子  | 三浦 園子    | 渡辺 庸子   |
| 猪瀬 和子  | 小坂 健介    | 鈴木 佳代     | 平林 孝子  | 三田 コト    | 匿名希望 6名 |
| 上原 和子  | 児玉 忠志    | 鈴木 峯子     | 平林 道子  | 三井 真由美   |         |
| 大森 久芳  | 後藤 洋子    | 竹内 則夫     | 平林 裕至  | 宮坂 壱子    |         |
| 岡田 豊治  | 小林 いく子   | 種田 敏子     | 藤木 芳子  | 宮下 壱子    |         |
| 小根山 治夫 | 小林 信や    | 中堂 暁美     | 藤澤 まさ江 | 宮島 壱子    |         |
| 尾日向 洋  | 小林 節子    | 塚田 裕子     | 藤原 幸恵  | 望月 正子    |         |
|        | 小山 万利子   | 寺内 昭子     | 古内 みづほ |          |         |
|        | 小山 邦武 光代 | 寺島 真知子    | 穂苺 紀雄  |          |         |
|        |          | 寺島 美和子    | 穂苺 充子  |          |         |
|        |          | 徳武 幸信 智江子 |        |          |         |
|        |          | 豊田 光子     |        |          |         |

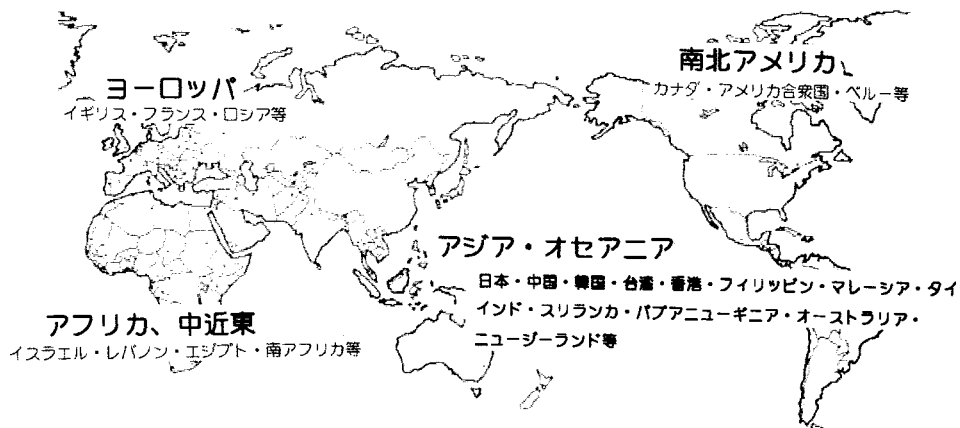
団体の部

- |                                 |                   |                           |
|---------------------------------|-------------------|---------------------------|
| あ                               | さ                 | は                         |
| 青山かひはぎ店                         | 佐久大学 大学祭          | (医)花と実 の木診療所              |
| Rギャラリー                          | 自殺予防長野いのちの電話講演会にて | 榎藤澤石村                     |
| 安楽寺                             | 正見印刷(株)           | 婦人矯風会 信州部会                |
| 上田新参町教会 婦人会                     | 住吉耳鼻咽喉科医院         | 日本基督教団 穂高教会               |
| エムティーエム                         | な                 | 富士見高原教会                   |
| オフィスマーチャ                        | (株)日商印刷           | 日本基督教団松本筑摩野伝道所            |
| か                               | 日本キリスト改革派長野伝道所    | 日本キリスト合同教会 歴代教会           |
| かとうメタクリック                       | 日本キリスト教会 上田教会     | 日本聖公会 中部教区 長野聖主教教会        |
| 榊幸和建設                           | 日本基督教団 信州教会       | 日本聖公会 中部教区 長野聖主教教会 女性のつどい |
| 小柳産業(株)                         | 日本基督教団 須坂教会       | 松本友の会                     |
| カトリック長野教会 福祉委員会 (宗) 日本基督教団 小諸教会 |                   | 松本ソノクラブ                   |
|                                 |                   | 丸山産婦人科医院                  |



# いのちの電話は世界100ヶ国にあります

いのちの電話は1953年にロンドンで始まり、現在100ヶ国の1000を超える都市で活動中。日本では1971年東京で始まり、今日全国で50開局。



## 相談のための電話番号

**長野** 026-223-4343

**松本** 0263-29-1414

- 相談は無料です。秘密は守ります。
- 午前11時から午後10時まで受信。



なやみこころ  
0570-783-556  
午前10時～午後10時

この冊子は公益財団法人長野県市町村振興協会助成金によって制作されています。

発行日 2018年7月1日

TEL 026-225-1000

発行人 山田祐司

FAX 026-225-6139

編集人 社会福祉法人

〒380-0921 長野市栗田 857-1

長野いのちの電話事務局